

道立文学館開館30周年

特別展

文学館 コレクションの 輝き

個人名を冠した
個性的な資料群に
注目!

開催期間

2026.1/31 SAT 土 ▶ 3/22 SUN 日

- 開館時間／9時30分～17時（展示室入場は16時30分まで）
- 休館日／月曜日 ただし2月23日（月・祝）は開館し、24日（火）は休館。

中島公園 北海道立文学館 特別展示室

HOKKAIDO MUSEUM
OF LITERATURE

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4 tel.011-511-7655 <https://www.h-bungaku.or.jp/>

観覧料

- 一般500(400)円 ●高大生250(200)円 ()内は10名以上の団体料金
- 中学生以下、65歳以上無料

主催／北海道立文学館、公益財団法人北海道文学館（北海道立文学館指定管理者）、北海道新聞社
後援／札幌市、札幌市教育委員会

道立文学館開館30周年

特別展

文学館 コレクションの 輝き



会期中のイベント

●講演会

「『声』から探る近代文学— 昭和初期の自作朗読を聴く」

日 時：2月23日(月・祝) 14:00~15:30 当館講堂(聴講無料)
講 師：新井高子(詩人)
定 員：60名 要申込 2月10日(火) 9:00より電話受付(先着順)

●ギャラリーツアー

日 時：2月14日(土)、21日(土)、3月7日(土)、14日(土)、21日(土)
いずれも11:00~ 約40分 特別展示室
ご案内：当館学芸員
定 員：先着約10名 当日自由参加
※観覧券をお求めの上、展示室入口へ。

●ミニ解説&朗読会

学芸員による10分間ミニ解説後の朗読

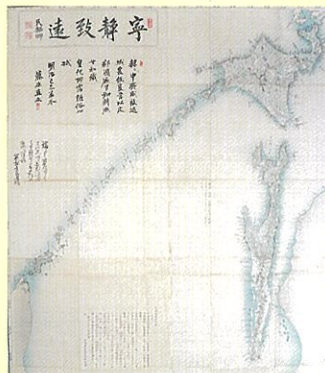
日 時：2月18日(水)、28日(土)、3月4日(水)、11日(水)、18日(水)
いずれも11:00~ 約40分 特別展示室
朗読作品(順不同) 萩原朔太郎「猫町」／三浦綾子「銃口」より一部／
船山馨「笛」／小笠原克「北海道 風土と文学運動」より一部／
森田たま「石狩少女」より一部
定 員：先着約30名 当日自由参加
※観覧券をお求めの上、展示室内へ。詳細は別途HP等でお知らせします。

●講座

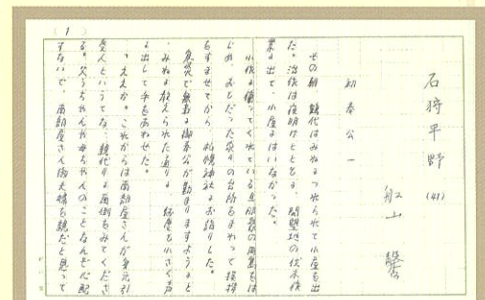
「コレクションを語る」

日 時：3月15日(日) 14:00~15:00 当館講堂(聴講無料)
ご案内：当館学芸員
定 員：60名 要申込 3月1日(日) 9:00より電話受付(先着順)

1966年、最初の北海道文学展以降、連綿と続けられてきた北海道文学館の収集活動。現在の資料点数は38万点を超えます。原則、分野別・作家別などに分類されて配架される資料ですが、中には、収蔵時のまとまりを保ったままそれぞれの特色を充分に発揮しているものもあります。これらは「〇〇文庫」、「〇〇コレクション」とも呼ばれています。例えば、装幀の美しい本が揃う蘭繁之文庫、作家の書斎を覗いたような船山馨文庫、北海道論者の基礎資料が集まる小笠原克文庫など。本展はそのような「文学館コレクション」に光を当て、コレクション自体が持つ魅力は勿論、文学の魅力を深く掘り下げ、また意外性のある資料との出会いもお楽しみいただく展覧会です。



「北海道国都全図」松浦開拓判官阿部弘(松浦武四郎)開拓使 1869年(舟山廣治文庫より)



船山馨自筆原稿「石狩平野」(41) 1965年頃(船山馨文庫より)



小笠原克
『北海道 風土と文学運動』
北海道新聞社 1978年
(小笠原克文庫より)



宮沢賢治詩集『春と修羅』関根書店 1924年
(高橋留治文庫より)



蘭繁之によって作られた豆本全422集の内の一部
(蘭繁之文庫より)

●常設展のご案内／北海道の文学(通年開催)

北の大地に育まれた北海道の文学。自筆原稿や初版本など貴重な資料を展示。詳細はお問い合わせください。

観覧料：一般500(400)円 高大生250(200)円 ※()内は10名以上の団体料金。
中学生以下・65歳以上無料。高校生は土曜日無料。

【常設展 文学館アーカイブ】「新収蔵資料から一紙芝居」

2026年1月28日(水)~3月26日(木)

新たに故稲村眞禮氏から寄贈された貴重な戦前・戦中の紙芝居を紹介します。

●次回特別展のご案内 ファミリー文学館「おいしい! 美味い!! 文学II」

2026年4月18日(土)~6月13日(土)

観覧無料

北海道立文学館

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-4

■地下鉄南北線「中島公園駅(出口③)」または

「幌平橋駅(出口①)」から徒歩6分

■市電「中島公園通」から徒歩10分

■JRバス「中島公園入口」から徒歩4分

お問い合わせ

TEL:011-511-7655

FAX:011-511-3266

<https://www.h-bungaku.or.jp/>

施設設置者・北海道教育委員会(教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課(TEL:011-231-4111))

指定管理者・公益財団法人北海道文学館

フェイスブック、X、Instagramでも情報発信中!

